

# Your Partner in Science

JASIS 2017 HORIBAブースでは「Your Partner in Science」をテーマに、製品・アプリケーション・エンジニアリング力を総合的にご紹介します。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

コア技術 × アプリケーション × カスタマイズ提案

## HORIBA グループブース みどころ

- HORIBA の分光コア技術・分光分析ソリューション
- 装置カスタマイズ事例のご紹介
- 自動車材料・半導体材料・車両・環境 総合評価ソリューション
- ラボからプロセスまで ~ HORIBA 水・液体計測ラインアップ
- ブース内セミナー「10分でわかるシリーズ」
- ブース内 pH メータ無償点検・分析技術相談コーナー



**HORIBA**  
Explore the future

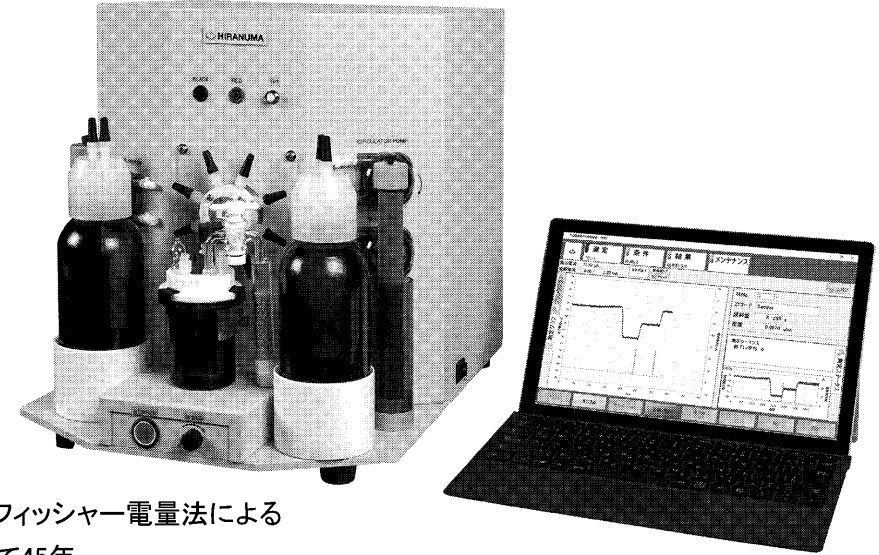
ブース No: 4B-101 / 201 (4ホール入口正面)  
HORIBA グループ JASIS 2017 特設サイト [www.horiba.com/jasis2017](http://www.horiba.com/jasis2017)  
Web サイト: [www.horiba.com/jp](http://www.horiba.com/jp)  
E-mail: [info@horiba.co.jp](mailto:info@horiba.co.jp)

株式会社 堀場製作所 株式会社 堀場エステック 株式会社 堀場アドバンスドテクノ 株式会社 堀場テクノサービス

**HIRANUMA**  
分析機器を通して、世界に貢献します。

高感度水分測定装置 2018年発売予定

# 水分測定 2μg



1972年、国産初カールフイッシャー電量法による水分測定装置を開発して45年。定量下限がこれまでの1/5となったこの装置で多くの方のしあわせを何倍にもすることが私達の使命です。

**【展示場所】**  
日立ハイテックブース5A-801

**【新技術説明会】**  
9/6(水) 14:30~14:55  
アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>A-4会場  
「液体中の水分検出! μgを目指して!」

**製造** **平沼産業株式会社**  
〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1739  
<http://www.hiranuma.com>

**販売** **株式会社 日立ハイテックサイエンス**  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-24-14  
<http://www.hitachi-hightech.com/hhs/>

# JASIS 2017

9月6-8日 幕張メッセ

## 有力企業の製品・技術 (順不同)

**リガク**  
リガクは「見えないものを、観る。」をコンセプトに出展する。  
X線回折装置の新製品「Smart Lab S E」のほか、卓上型波長分散蛍光X線分析装置、卓上型全反射蛍光X線装置、X線顕微鏡などリガク独自のX線分析装置を展示。熱分析装置による複合分析例や、防犯・セキュリティに役立つハンドヘルド分析装置なども紹介する。  
展示ブースと本社ラボ間を結んで行うライブデモも予定。新技術説明会の発表は7件。オープンラボラトリーフォーラムでは、自動車用部材のキャラクタリゼーションについて講演する。

**日本分光**  
日本分光は高機能高速液体クロマトグラフ(LCMS)「EXTRA-EM」と、蛍光サイエンスが国内総代理店の米Advision製のマルチユース質量分析計「expression CMS」を組み合わせた液体クロマトグラフシステム「EXTRA-EM」を発売した。多波長検出器やキラル分析ができる円二色性検出器などの光検出器と質量分析計を組み合わせた、試料から多くの情報を得ることが可能。LCMS、分取LCMSなどの対応や、超微量液体一酸化炭素を用いて環境負荷を低減できる。

**篠原電機**  
篠原電機は米ハネウェル製ガス検知器を取り扱い、ガス技術を開発した国内ナンバーワン総合代理店。展示会では光イオン化検知器(PID)方式揮発性有機化合物(VOC)検知器をはじめ、複数ガスを同時に測定可能な複合検知器「MultiRAE」や「QRAE」、「MaxXT II」、「MicroClip」など安全確保に欠かせない機器を提案している。  
VOCでは微量濃度(1ppb)から高濃度(1万5000ppm)まで測定可能な機器を提供。各種作業現場のVOC検知器として活用されている。ガス検知器以外でも安全確保に向けた防犯用品も展示する。

**ジャパンハイテック**  
ジャパンハイテックはリンカムの日本総代理店として1981年から37年の実績を持つ。展示会ではユーザー視点の操作性、汎用性、耐久性が高い顕微鏡用冷却加熱ステージをPRする。新製品の温度制御用モデルは実機を展示。紹介する各機種は、光学顕微鏡をはじめデジタルマイクロスコープ、顕微鏡分光装置、顕微FT-IRなどを加工することなく設置できる。3190-15000度Cに対応する多種多様な製品群より、無機から有機までのさまざまなサンプルに対応した製品を提案。冷却加熱過程のリアルタイム観察・計測をサポートする。

**東亜ディーケーケー**  
東亜ディーケーケーはpH計をはじめ、電気伝導率計や溶存酸素計など、電気化学センサー技術を応用した水質分析ソリューションを中心に紹介する。ブースでは河川、湖沼、ダムなどの水質検査・水質管理をターゲットとした、新製品の簡易ポータブル多項目水質計「WQC-30」を展示する。  
このほか同社ならびにHACHの主力製品として、イオンクロマトグラフ、自動滴定装置、蛍光式溶存酸素計、吸光度計、全有機炭素(TOC)計などを展示する。新技術説明会の発表は2テーマ、ライブサイエンスイノベーションゾーンにも初出展する。

**平沼産業**  
平沼産業は新開発の高感度水分測定装置を日立ハイテックグループブース内で参考出品として初披露する。従来比5分の1となる定量下限2μgの水分を測定できる装置で、来年の発売時には、さらに微量な定量下限値を実現することを目標としている。  
6日の新技術説明会「液体中の水分検出! μgを目指して!」では、測定の原理や装置概要、測定事例について発表する。  
また昨年発売した自動滴定装置「TITRA-A16」や、主力製品の「COMシリーズ」、水分測定装置「AQ/AQV-2200A」も周辺機器とともに展示。溶液分析の効率化を提案する。

**堀場製作所**  
高い分光コア技術を持つ堀場製作所は、ユーザーが抱える課題にできるカスタマイズ製品や、アプリケーションの開発に注力してきた。展示会では「Your Partner in Science」をテーマにその成果を一堂に展示・紹介し、それぞれのソリューションを提案する。  
活況な自動車、半導体市場向けに特化した材料評価関連のアプリケーションも出品する。また新製品を発表するほか、水素イオン濃度(pH)メータの無償点検やエンジニアが応える分析相談コーナーも設ける。ブースでミニセミナーも実施する。

**オルガノ**  
オルガノは6月に発売した卓上型の純水・超純水装置「PURE PPA(アルファ)シリーズ」をはじめ、研究・分析用途向けの各種純水・超純水装置を展示する。微量金属元素などの分析だけでなく、器具洗浄にも最適な大容量純水タンク搭載の超純水装置「ピュリックワ(オメガ)60」の採水デモンストラーションや、ICP-MSによる微量元素分析の安定性を高める「アジレント・テクノロジー製ICP-MSオートサンプリングシステム用リンスポート(A)」の実演展示を行う。  
このほかデザインが好評の超純水装置「PURE LAB Chorus」なども紹介する。

# オープンソリューションフォーラム

会場: JASIS 2017 会場内(4ホール奥) 特設会場  
定員: 各130人(事前申し込み優先)

9/6(水) 環境規制			9/7(木) 食品のおいしさ評価			9/8(金) 自動車		
基調講演1	10:30 ~ 11:10	EU RoHS (II) 指令とリスク管理 東京環境経営研究所 理事長 松浦 徹也 氏	農産物のおいしさ評価	農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門 茶品質機能性ユニット長 堀江 秀樹 氏	Hondaの燃料電池自動車開発と水素社会に向けて	本田技術研究所 四輪R&Dセンター 第5技術開発室 上席研究員 守谷 隆史 氏		
A	11:15 ~ 11:40	海外における環境規制の最新動向 ~改正RoHS指令(フタル酸エステル類)、放散試験(GREENGUARD認証、CaPro65規制)、およびそれらの分析上の注意点についての紹介~	おいしさを読み解くための機器分析手法	日本電子	低燃費研究に貢献するオイル潤滑界面の微視的観察と今後の展開	島津製作所		
B	11:45 ~ 12:10	ゼロからわかる! 分析用試料 前処理粉碎のノウハウ ~電子基板の破砕から、樹脂ペレットの凍結粉砕まで~	おいしさを予測するための多感覚器分析システムと官能評価の役割とその融合	アルファ・モス・ジャパン	自動車室内VOCのハイスルーブット分析を可能にするリアルタイム質量分析計の紹介	金陵電機		
C	12:15 ~ 12:40	RoHS規制物質のスクリーニング分析について	食品の「においの変化」をリアルタイムにモニタリングすることができる 質量分析計および分析事例の紹介	金陵電機	「ヤマト科学 三次元計測X線CT装置」多彩な装置ラインアップによって広範囲なX線エネルギー領域をカバーします	ヤマト科学		
基調講演2	13:25 ~ 14:05	chemSHERPAの海外展開に向けて ~世界のデファクトスタンダードを目指して~	メタボロミクスの食品機能解析への応用	大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻 教授 福崎 英一郎 氏	次世代車載電池開発に必要な計測分析技術	京都大学大学院人間・環境学研究所 環境学専攻 教授 内本 喜晴 氏		
D	14:10 ~ 14:35	改正RoHS指令において追加された新規含有制限物質の分析法について	島津製作所が提案する効果的メタボロミクスアプローチ ~風味成分の探索、品質の向上、付加価値の見える化に向けて~	島津製作所	最先端分光分析技術を用いた自動車関連材料の評価	日本分光		
E	14:40 ~ 15:05	RoHS2指令に対応したフタル酸エステル類の簡易迅速スクリーニング分析	味覚センサーによる「味の見える化」とビジネス活用	入江	電子顕微鏡用分析装置(SEM-EDS)はもっと使える! 自動車部品の清浄度調査(ISO16232準拠)とコーティング評価	オックスフォード・インストゥルメンツ		
F	15:10 ~ 15:35	化学物質管理に必要な機能を有する パーキンエルマー社の新製品ICP発光分光分析装置およびICP質量分析装置の実力	レトロネーザルアロマ測定を中心としておいしさとの健康の関係を探る	汀線科学研究所	X線分析による自動車用素材のキャラクタリゼーション	リガク		
G	15:40 ~ 16:05				Innovation for Future Mobility ~次世代自動車の開発に貢献する分光分析・計測技術~	堀場製作所		